

2024/12/9 (金)

本日はインタビュー
よろしくお願ひいたします。

飲食業で働いているAといいます。
今日はよろしくお願ひします！

社長のBです。よろしくお願ひします。

いつもはどのようなところで
働いているのですか？

いつもはこんな感じのところで働いています！



とってもおしゃれな雰囲気ですね！

A社で働くことにしたきっかけはなんですか？

千葉県就労支援事業者機構の所長からの勧めでした。出院後、解体工事の仕事や飲食店の仕事などをしていましたが、いずれも人間関係などから長くは続かず、そんな中で進められたのがA社でした。

勤務を続けて約2年とのことです
が、この仕事を続けられている理由はなんですか？

人間関係だと思います。アットホームな職場で
やりやすいなど感じています。

働き始めていつ頃、ここなら続けられそう
という気持ちになりましたか？

この会社は千葉県内で業態の異なる飲食店を複数店舗経営しており、初めは居酒屋のホールスタッフとして勤務させてもらいました。この居酒屋で一緒に働いていたアルバイトやパートの方々の人柄がとてもよく、仕事の難しさにぶつかったときも皆さんに支えてもらったことで、1~2か月経つ頃には「ここでならやっていける」という確信を得た気がします。

仕事をしていてよかったです、と感じる瞬間はありますか？

ホールスタッフの仕事をやっているので、お客様に接するが多く、自分の接客でお客様から笑顔が生まれるのを見ると嬉しい気持ちになります。

これからの夢などはありますか？

今はイタリアンレストランでホールスタッフをしていますが、A社の経営する豚カツ屋で勤務した際にはキッチンにも入らせていただいたこと

もあり、将来的には調理師も目指したいという目標ができました。

B社長の経営するA社が協力雇用主に登録することになったきっかけはなんですか？

数十年前のかねてよりオーナーが更生保護に関心が高く、A社も7年ほど前に協力雇用主に登録しました。

協力雇用主として保護観察対象者等を雇用する上で気をつけている点などはありますか？

私としては、雇用する人の過去がどうだったか、ということはあまり仕事には関係ないと思っていました。ほかの従業員に対してもAさんの過去については明らかにしていません。それよりも、今、その人がどのような熱意をもつていて前向きに取り組もうとしているかが一番重要だと考えています。その上で、A社はサービス業なので、もちろんお客様に御満足いただくのが第一ですが、お客様の笑顔を生み出すためには一緒に働く仲間である従業員の皆さんにもきちんと笑顔で働いてもらえるように、Aさんを含む従業員の皆さんに頑張りに寄り添っていきたいと思っています。

B社長からみたAさんについて教えてください。

Aさんは、雇用当初は県内でも相當に遠方から通勤しつつ、居酒屋での遅くまでの勤務にも真摯に取り組んで頑張ってくれていました。今ではホールの中でのトラブルについてもリーダーシップを発揮して対応してくれるなど、大変よくやってくれていて信頼しています。初めはアルバイトから始まって、今では社員としてA社を支えてくれています。彼の成長を感じられることが協力雇用主としてのやりがいです。これからも、Aさんのように頑張ってくれる方は、協力雇用主として積極的に雇用していくかと思っています。

Aさんから、これから立ち直りに向けて頑張ろうとする皆さんへのコメントをいただけますか？

仕事を選ぶ上では、自分がやりたいことを見つけて、それを頑張るのが何よりだと思います。そして仕事を続けていくには、一緒に働く仲間などの環境も大事だと思います。自分に合った環境を見つけて頑張ってほしいと思います。

B社長から、協力雇用主の方や協力雇用主になろうと考えている方にむけたコメントをいただけますか？

雇用主の皆さんには、出所者や出院者の方の過去に何があったかではなく、目の前にいる個々人が、今どれだけ頑張っているか、頑張ろうとしているかを見てあげてほしいと思います。きちんと本人を見て面談で直接話してみれば、その人がどんな人か分かってくると思います。

また、雇用後も、従業員の方が仕事をしてもらう中でできないことはできないと言ってもらうけれども、過去の失敗や自身の怠慢を言い訳にすることは許しません。それは本人の成長にならないと思うからです。そうやってきちんと個々人と向き合い、直球でコミュニケーションをとる中で、彼らとの間で信頼関係ができて、一緒に働いていく土壌ができるのかなと思います。

B社長から、これから立ち直りに向けて頑張ろうとする皆さんへのコメントをいただけますか？

仕事を続けるためにはモチベーションが一番大事だと思いますので、好きなことや将来のことを考えて選んだらよいかと思います。チャレンジしようという気持ちがある人は、雇用主としても一生懸命支えようという気持ちになります。仕事に就くのも縁ですので必ずしも自分がやりたい仕事に就けるわけではないかもしれません、スキルを生かせる仕事の中から自分なりのやりがいを見つけてポジティブに頑張ってほしいと思います。

お二人とも貴重なお話を

ありがとうございました！

ありがとうございました

ありがとうございました